

令和5年度

決算報告書

第15期事業年度

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

公立大学法人 青森公立大学

令和5年度 決算報告書

公立大学法人 青森公立大学

(単位:円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金収入	575,780,000	513,024,155	△ 62,755,845	(注1)
施設整備費補助金収入	46,366,000	41,613,000	△ 4,753,000	(注2)
自己収入	853,540,000	740,950,637	△ 112,589,363	
授業料・入学科及び入学検定料収入	818,806,000	708,156,116	△ 110,649,884	(注3)
その他収入	34,734,000	32,794,521	△ 1,939,479	(注4)
補助金等収入	2,500,000	3,600,000	1,100,000	(注5)
寄附金収入	3,550,000	232,086	△ 3,317,914	(注6)
受託研究等収入	798,000	2,078,500	1,280,500	(注7)
目的積立金取崩収入	25,799,000	27,884,078	2,085,078	(注8)
前年度繰越金	0	10,164,532	10,164,532	(注9)
計	1,508,333,000	1,339,546,988	△ 168,786,012	
支出				
業務費	1,087,846,000	942,920,166	△ 144,925,834	
教育経費、教育研究費等	359,754,000	286,448,149	△ 73,305,851	(注10)
人件費	728,092,000	656,472,017	△ 71,619,983	(注11)
一般管理費	367,273,000	308,789,551	△ 58,483,449	(注12)
施設整備費	46,366,000	41,613,000	△ 4,753,000	(注13)
補助金事業費	2,500,000	3,600,000	1,100,000	(注14)
寄附金事業費	3,550,000	2,195,610	△ 1,354,390	(注15)
受託研究等経費	798,000	1,652,485	854,485	(注16)
設立団体への返納金	0	10,164,532	10,164,532	(注17)
計	1,508,333,000	1,310,935,344	△ 197,397,656	
収入-支出	0	28,611,644	28,611,644	

○予算と決算の主な差異について

<収入>

- (注1) 運営費交付金収入の差額については、精算対象経費の執行状況を踏まえ、令和6年1月に青森市と調整した金額であります。
- (注2) 施設整備費補助金収入の差額については、入札による請負差額であります。
- (注3) 授業料・入学料及び入学検定料収入については、高等教育無償化制度の実施に伴い減免対象となった学生分の授業料・入学料収入を減じたことにより、決算額が減額となっております。
- (注4) その他収入については、施設使用料収入の減により、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注5) 補助金等収入については、文化芸術振興費補助金(アーティスト・イン・レジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業)の増により、予算額に比べて決算額が増額となっております。
- (注6) 寄附金収入については、当該年度以前に受けた寄附金を活用するため予算措置したのですが、当該年度以前の寄附金収入は決算額に反映されないため、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注7) 受託研究等収入については、年度途中で青森県等から受託事業を受けたことから予算額に比べて決算額が増額となっております。
- (注8) 目的積立金取崩収入については、海外留学総合研修派遣事業において、当初の予定を上回る学生数を派遣したため予算額に比べて決算額が増額となっております。
- (注9) 前年度繰越金については、令和4年度運営費交付金の精算により、令和5年度に青森市へ返納した金額であります。

<支出>

- (注10) 教育経費、研究経費等については、前年度に比べ高等教育無償化に係る奨学費予算を増額措置しておりますが、決算額に反映されない現金を伴わない減免授業料等のため、予算額に比べて決算額が減額になっております。
- (注11) 人件費については、学長不在期間、退職教員の不補充等による執行額の減により、予算額に比べて決算額が減額となっております。
- (注12) 一般管理費については、事務管理経費及び大学運営対策経費等の執行残により、予算額に比べて決算額が減額になっております。
- (注13) 注2の内容による支出であります。
- (注14) 注5の内容による支出であります。
- (注15) 寄附金事業費については、寄附金収入を見込み活用するため予算措置したのですが、予算額に比べ実収入が少なかったから、決算額が減額になっております。
- (注16) 注7の内容による支出であります。
- (注17) 注9の内容による支出であります。